

19

ぐんむにつくことができるもの

げつようび

民数記 あなたとアロンはイスラエルにおいて、二十歳以上の者で、すべて軍務につくことのできる者たちを、その軍団ごとに数えなければならない。(3)

戦争に勝つためには、勇敢な軍人が必要です。霊的戦争でも同じことです。霊的に奴隷、捕虜になって、属国になると、すべての力をなくすこととなります。それゆえ、神様はサタンと戦うことができる霊的勇士が立つことを望んでおられます。

出エジプトしたイスラエルの民には危険なことが多くありました。荒野を歩く道にはイスラエルを攻撃する国や部族が多かったからです。ところが、神様は軍隊を作れと命令されませんでした。そうではなく、幕屋を作って幕屋の中に聖なるものを作り置いて礼拝することに最善を尽くすようにと言われました。また、三つの祭りを途絶えさせないように記念して伝えることにすべての力を使うようにと言われました。カナン征服はイスラエルの国の軍隊の力ではなく、神様の力で行うものであるということを分からせてくださったのです。強固な軍隊をつくらなかったのですが、契約を握ったイスラエルの民を通じてカナンの地の征服は完遂されました。

神様は私たちを、今、サタンと戦う霊的勇士として呼ばれました。そのように呼ばれたことを覚えて、毎日小さな祈りの中で霊的戦いをするのができる霊的状态を備えることから始めましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。小さくて、幼いのですが、霊的戦いをするのができる霊的兵士として、霊的な状態から備えることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

イスラエルの民の中で霊的戦いができる者についてのみことばがあります。() にことばを入れて、その人々のように私も霊的状态を、まず、整えましょう。

あなたとアロンはイスラエルにおいて、
() の者で、
() を、
その軍団ごとに数えなければならない。

民数記 1 : 3



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

20

わたしは げんばの れいてき レビびと

かようび

みんすう き
民衆記
1 章 47~54 節

レビ人は、あかしの幕屋の回りに宿 営しなければならぬ。怒りがイスラエル人の会衆の上に臨むことがあってはならない。レビ人はあかしの幕屋の任務を果たさなければならない。

イスラエルの国には十二の部族がいました。神様はその中でもレビ部族の人々に神殿の仕事を任せて、他の仕事をしないように言われました。農作業などの経済活動も、戦争に参加することも、戦争のために準備する訓練にも参加しないようにされたのです。ひたすら神殿の仕事を引き受けて、神様に礼拝することだけを担当するためでした。それとともに、絶えず神様に礼拝して、礼拝がどれくらい重要なことなのか覚えるようにされました。不信仰のゆえに、イスラエルの民に神様の怒りが臨まないようにするためです。

今も同じです。教会に牧師先生をたてられた理由は、人との間に結ばれた神様の契約を覚えて伝え、礼拝をやめないようにするためです。私たちはどうですか。私のいる現場で神様の計画を握って祈る現場のレビ人として立つべきです。そのようなレムナントがいる現場には、これから臨む神の御怒りを止める驚くべき働きが起きます。私が現場のレビ人として神様の御怒りを止める力をもらったということを、心に留めて一日を過ごしましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様にささげる礼拝と教会の祝福を味わう答えと恵みの祝福をのがさないレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵を描こう

私を霊的レビ人として呼んでくださった神様に、私の国と国の政治家を紹介しましょう。神様がその人々にも霊的レビ人の祝福を伝えてくださる祈りを、ともにしましょう。



きょうのでんどう

あ ひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.

21

レムナントの いのりを かいふくしよう

すいようび

使徒
1章 8節

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けま
す。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、
わたしの証人となります。

人は祈ることのできる特別な存在です。神様のかたちとして造られた霊的存在
に与えられた祝福です。しかし、原罪のゆえに神様を離れ、悪魔の子どもとして
悪魔の奴隷になって、答えと祝福の道でなく、のろいとわざわいの道を歩む存在
になってしまいました。神様を離れた人々は、だれに教えられた訳でもないのに、
偶像と宗教、占いと迷信に振り回されて生きています。人々は、目に見えない
重荷を負って生きて、心と精神の問題で執着と中毒状態に陥り、結局、苦
難の中で一生を終えます。そして、その運命は子どもにそのまま伝わり、子ども
たちはより大きな苦しみの中で生きようになります。このような私たちのため
に、神様は私たちを愛され、その証拠としてイエス様をキリストとして送って
くださいました。イエス・キリストを通して神様と会って神の子どもになった私
たちが、地獄とサタンに勝って、まことの祝福の道へ進むように導いてくださ
いました。ですから、私たちは、福音を味わう最高の方法である祈りを回復すれば
良いのです。祈りを通して考えと心、たましいに福音を刻印して、福音の根を
おろす時間を持ちましょう。そのようなレムナントには、神様が与えてくださ
った本来の人のかたちと神様が喜ばれる伝道者の生活が回復するでしょう。

きょうのみことば

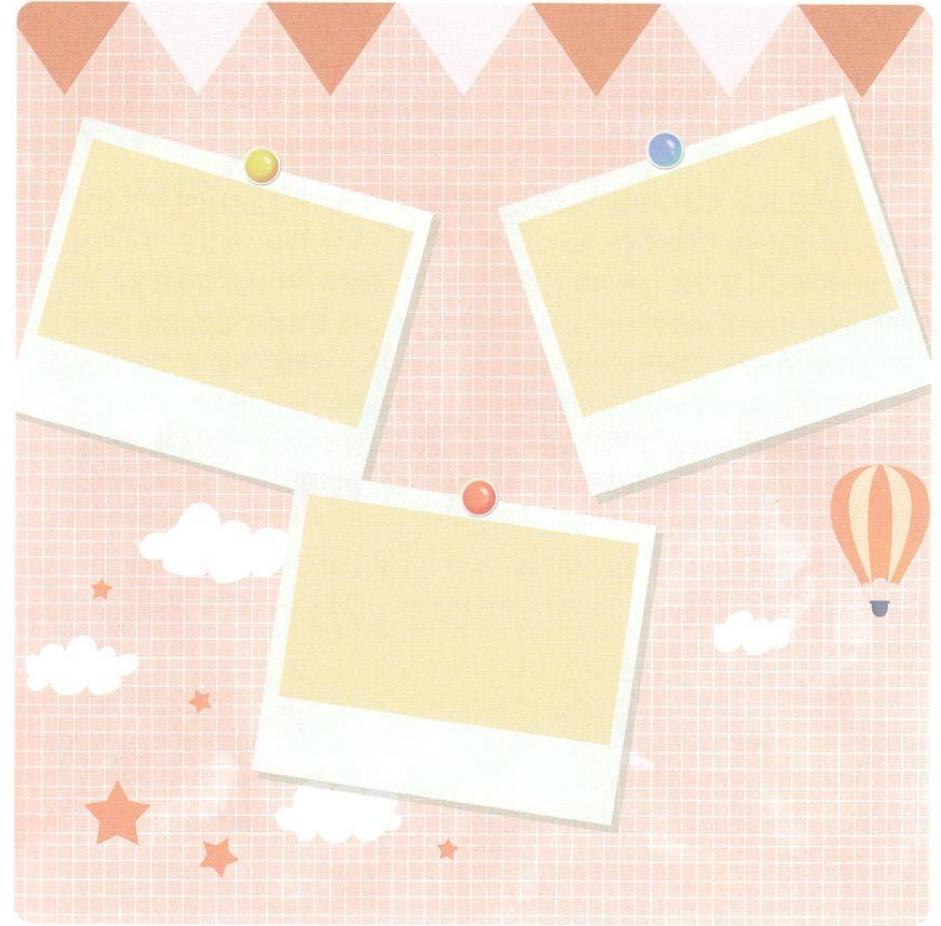
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。ただ福音の祝福を味わう伝道者の生活を回復
するための祈りを続ける霊的な力を与えてください。生きておられるイエ
ス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

まわりにいる人の中で、本来の人間の祝福が必要な人はだれでしょうか。
きょうのみことばを読んで、思い出す人のことを自由に書いてみましょう。
神様に会う道であるキリストを伝えましょう。



きょうの でんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

22

あらかじめ あじわった ヨセフ

もくようび

創世記 37章 11節

兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心に留めていた。

ヤコブにはたくさんの子どもがいました。彼は、子どもたちとともに礼拝して、神様が与えてくださった契約を味わって暮らしていました。その中でもレムナントのヨセフには、兄たちと違う部分がありました。兄たちは、肉的に良い生活を送ることばかりに関心を持っていて、お父さんの愛をいっぱい受けていたヨセフをねたましく思っていました。一方のヨセフは、寝るときも夢に出てくるほど、契約を心に大事に持っていました。それゆえ、死の危機に瀕しても奴隷生活を送っていても、神様がともにいてくださる祝福を味わうことができ、ヨセフがいた所は、祝福の現場に変化しました。監獄生活で政治について学び、長官たちの夢を解き明かす祝福の証人になりました。そして、神様の正確な時刻表が訪れたとき、パロ王の夢を解き明かすことになりました。その後、ヨセフは神様の霊の宿る者として、エジプトの総理になって、全世界に福音を伝える証人になりました。

私はなにを持っていますか。神様がくださった福音の契約を必ず心に大事に持つようと祈りましょう。私とともにおられる神様が、あらかじめ契約を味わって、その契約の証人となったヨセフのようにしてくださるでしょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。レムナントのヨセフのように、私にくださった契約をあらかじめ味わうことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



なやんで
います

今月の悩みはなんでしょうか。



パク・ウヨン牧師夫人
わたし、なやんでいます

どのようにすれば、神様がくださった私のタラントをみことばの中からCVDIPの「D」として見つけることができますか。

CVDIPの「C」(Covenant)は、契約の流れを見つかることで、「V」(Vision)は神様が私に見せてくださる時代の流れを見つかるということです。「D」(Dream)は、私の流れを見つかるということです。

勉強、絵、歌、ダンス、ピアノなど、人よりも優れていて、いろいろな賞をもらうことなどを「D」として考えていませんか。そのように考えるなら「私はタラントがなくて」と落胆するかもしれません。「D」というのは、世の中で言うタラントを越えて、私の成長過程全体をみな含んでいるのです。言い換えるならば、タラントは誰にでもあることということになります。問題はそれを私のタラントとして、私自身が認めることができるのか、認めることができないのかの差だけです。レムナントヨセフの旅程を見ても、よく知ることができます。

まず私が経験したことや環境のなかで「これは神様が許されたことだな!」と考えられる部分や、一度でも上手だねとほめられた部分があるならば、何かに書き出してみることが重要です。他の人が経験できないことや、とりわけ心に残っている傷もタラントになることができます。次に、聖書を読んで、心からそうだと思うみことばにアンダーラインをひいてみてください。そのとき、聞こえて信じていることができるみことばを見つかることができます。

ジョージ・ムーラーは、詩篇68篇5節を読んでいたときに「神様はみなしごの父」というみことばの前に、自分の傷だらけの幼少期を理解できるようになり、それからの人生を孤児院を運営することにさげすまれました。つまりタラントを見つけたということです。

きょうのでんどう

会う人

Grid area for writing names of people to meet.

準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



23

かいけんの てんまく ちゅうしんの しゅくふくを あじわおう

きんようび

民数記
2章 2節

「イスラエル人は、おのおのその旗のもと、その父祖の家の旗じるしのもとに宿営しなければならない。会見の天幕の回りに、距離をおいて宿営しなければならない。」

イスラエルは400年間、強大国エジプトの奴隷として生きていました。このとき、神様はレムナントモーセを送ってエジプトの偶像を打ち砕き、かもいと門柱に羊の血を塗るキリストの奥義を通して、まことの解放を与えてくださいました。エジプトを出たイスラエルは、荒野を抜けて、乳と蜜が流れるカナンの地へ向かうことになりました。荒野は彼らが一度も通ったことのない道であり、苦しみと問題が待ち受けていました。そこで神様はモーセに、みことばが刻まれた石の板、アロンの芽が出た杖、マナが入った壺を収めた契約の箱をくださり、契約中心に生きるように言われました。その契約の中心となる所が幕屋です。神様はすべてのイスラエルの民に幕屋中心で生きなさいと命令されました。彼らが集まる幕屋を会見の天幕、幕屋と会見の天幕の祝福が各家庭と現場に臨むのを天幕と呼びます。ここには、レムナントが覚えなければならない重要な霊的原理が隠されています。レムナントも幕屋中心に生きなければならないということです。幕屋は神様と私と現場が一つになる祝福の場です。この祝福を味わうとき、荒野の道はわざわざと問題の現場でなく、最高の祝福の現場になるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。荒野のような現場で、幕屋の祝福を味わって、あかする証人となりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ワーク

4月は旧約聖書で小羊として予表されたイエス様の復活を記念する日があります。イエス様の意味を正しく伝える伝道トラクトを作って、幕屋、会見の天幕、天幕の祝福といっしょに伝えましょう。

準備するもの
2ページあとの伝道トラクト、はさみ、ホチキス、両面テープ

① 点線にそって、はさみで切り抜きます

② たまごの形のものが6つできます

③ ①から⑤までの紙を順番どおりに重ねます



きょうのでんどう

あひど
会う人

準備する資料

Grid area for writing names and materials.

24 じかん ともしびを つけます

24

どうび

1 ペテロ
2 章 9 節

しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣傳

神様は、すべての人が福音を聞くことを願っておられます。そのために神様は、出エジプトしたイスラエルの民の中で、幕屋中心に契約を伝達するレビ人を特別に区別されました。レビ人は夜も幕屋のともしびを消えないように守ります。イスラエル民族が移動する時には彼らがともしびが消えることのないように運び、子どもたちにもそのともしびを消さずに伝えました。

レムナントはこの時代に、24時間ともしびをともしびレビ人の祝福を受けました。福音が消えないように大切に心に留めて伝えれば良いのです。福音だけが消えて、ただ福音だけを伝えるべき教会は門を閉ざしています。ですから、レムナントは、福音のともしびを現場に照らすことを祈らなければなりません。それとともに、解決できない霊的問題によって、暗やみの中にいる人々と家庭、家系に福音のともしびをとすために祈らなければなりません。すると、この祈りのともしびが全世界237か国のレムナントを照らすでしょう。神様は私たちをキリストの大使として呼ばれました。きょう、24時間祈りのともしびをつける契約を握って、小さな祈りを始めましょう。祈りによって始まる私たちの歩みに従って福音のともしびは伝えられるでしょう。



きょうのみことば

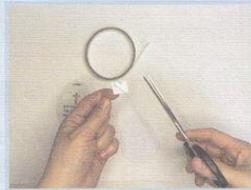


きょうのいのり

神様、ありがとうございます。暗い世の中と教会を24時間止まることなく、祈りのともしびで照らすレビ人の祝福を味わいますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



④ 重ねた紙をホチキスで止めます



⑤ 両面テープを1cm×0.5cmの大きさに切ります



⑥ 両面テープをホチキスでとめた上に、はります



⑦ 両面テープの上に表紙になる紙をはります



⑧ ジャジャン！たまごのかたちの伝道トラクトのできあがり！



⑨ 一ページずつめくりながら、友だちにイエス様の復活のお知らせを伝えましょう

きょうのでんどう

あひと
会人

じゆんび
準備する資料

